

\*3月31日に開花宣言のあった東京の桜も、その後、天候不順が影響して満開には時間がかかりました。今では世界中の人々から「さ・く・ら」と愛され、日本の大きな魅力となっているソメイヨシノですが、このころ、病気、寿命、気候変動などの影響から、今にお花見が出来なくなるのでは騒がれています。色々な説を探ると、寿命60年説、戦後全国で一斉に植えられたものは寿命が来ていて、ソメイヨシノは種からは育たず、一本のソメイヨシノから接ぎ木で増やしていったクローンのため、遺伝子が全て同じ。「てんぐ巣病」に侵されやすく、一本が病気になると次々と伝播し、枯渇しやすい。また、冬に10度以下の低温にさらされないと蕾が成長しない。地球温暖化の影響で今に開花しやすい地域が出てくるかもしれない等々。他の品種への植え替えも始まっているとか。この日本の宝をなんとかとも守る工夫が必要になっています。

\*東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理を“いつでも”お受けいたします。ヤードも広くなりました。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。



## 東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <http://www.tokometal.co.jp>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当



## ★羅針盤

鉄スクラップ	銅	アルミ	プラスチック
考察)	考察)	考察)	考察)
3月は東京製鉄宇都宮工場の特級価格が27,500円/トンから30,500円/トンまで3,000円/トン上昇。輸出向け価格上昇の影響により上がりました。4月に関しては、韓国向け輸出価格の下げが影響し、下がるでしょう。	3月はLME5,900ドル/トン台、国内銅建値720,000円/トンでスタートし最終的には5,930ドル/トン国内銅建値690,000円/トンで落ち着きました。4月に関しては、原油価格の上昇に伴い多少は、あがると思われます	3月はLME1,890ドル/トン台でスタートし最終的には1,970ドル/トン台まで上昇。4月は、自動車メーカーの新車販売が好調ですから、輸入塊相場の下落によりスクラップ価格は横ばいになるでしょう。	相変わらず中国が品質に厳しく、有価にならないものが増えていきます。MIXプラ等低品位のプラスチックは有価から逆有価に変わるケースが増えてます。

3月予測の自己評価

鉄スクラップ	○	アルミ	○
銅	×	プラスチック	○

## 鉄・非鉄スクラップ・市況からの4月予測

営業部 Y の考察

## ★羅針盤

## 改正個人情報保護法の概要

「個人情報の保護に関する法律」が2005年に全面施行されましたが、情報通信技術の発展、個人データの有効活用の要望、プライバシー保護に配慮したデータの利用環境整備などの必要性から、個人情報保護法が改正され平成29年5月30日に全面施行されます。

「個人情報保護法」は、簡単に言えば、個人の情報を他人が勝手に取得したり利用したりしてはいけないという法律ですが、今回の改正ポイントは次の通りです。

## 1. 町内会も「個人情報取扱事業者」になります

改正前は、取り扱う個人情報の数が5,001以上である事業者を規制対象としていましたが、改正後は、営利・非営利にかかわらず1件でも個人情報を保有している会社、個人事業主、町内会のような任意団体なども法律対象の「個人情報取扱事業者」になります。

## 2. 立ち入り権限を持つ個人情報保護委員会が新設されました

公正取引委員会や国家公安委員会と同じように立入検査の権限などを持つ、個人情報保護委員会が新設されました。

## 3. 指紋やパスポート番号も個人情報です

顔認識・指紋認識データ等の身体的特徴のデータやパスポート番号・マイナンバー等の公的な番号を、「個人識別符号」として個人情報に含まれるとしました。

## 4. 本人の同意を得ないで「要配慮個人情報」は取得できません

人種、信条、病歴など本人に対する不当な差別又は偏見が生じる可能性のある個人情報を「要配慮個人情報」として、その取得については、原則として本人同意を得ることを義務化しました。

## 5. 「匿名加工情報」が新設されました

個人情報を復元することができないよう加工し、特定の個人を識別することができないようにした情報を「匿名加工情報」とし、自由な流通や有効な活用が出来るようになりました。

## 6. トレーサビリティの確保が義務化されました

第三者から個人データの提供を受ける時や、第三者に個人データを提供した時は、その確認記録作成・保存等を義務化しました。

## 7. 「個人情報データベース提供罪」が新設されました

個人情報データベース等を不正な利益を図る目的で第三者に提供し又は盗用する行為を処罰の対象としました。

## 8. オプトアウト手続を利用する個人情報取扱事業者の届出義務化

個人情報取扱事業者が個人データを第三者に提供しようとする時に、その個人がその旨を知ることができる状態にしておき、その個人がこれに反対しない限りは同意したものとみなすことを、オプトアウトと言います。このオプトアウト手続を利用する個人情報取扱事業者は、個人情報保護委員会へ届け出ることが必要となります。

## 9. グローバル化への対応を図りました

外国にある第三者への個人データの提供の制限、個人情報保護法の国外適用、個人情報保護委員会による外国執行当局への情報提供に係る規定を新設するなどグローバル化への対応を図っております。

## 「私の地元・学生時代」 (第3回)

今年もようやく春が訪れ、爽やかな季節になってまいりました。街中には桜が咲き、新たな環境に目を輝かせている学生をよく見かけるようになりました。

私も今月で社会人2年目に突入しましたが、学生として授業を受けていたのがつい最近のことのように感じております。歳を取ると時間経つのが早いとはよく言われていますが、まだ23歳ながら既に実感し始めてしまい、なんとなく残念な気持ちです。

ふと振り返り子供の頃を思い出すと、あまり良い思い出はなかったように感じます。

私の両親は非常に教育熱心だったので、私は小学生の頃から学習塾・書道・そろばん・水泳・ピアノ等様々な習い事をやらされておりました。どれも全く興味なかったのですが、姉が習っているからお前もやれと、それだけの理由で始めたのです。

当然ながらそんな理由では上達する筈もなく、姉と比べられては怒られ、辞めたいと言っても怒られる、そんな毎日を過ごしていました。とくに書道については6年間ずっと習っていたはずなのですが、現在でも私の字は小学生並の拙さです。

習い事のせいでもともと友達と遊ぶこともできなかった、つまらない6年間をなんとか耐え抜いてやっと迎えた卒業式では、解放感から嬉し涙がでたものでした。

ただ、小学生の頃に自由時間が無いほどの習い事を続けてきた忍耐力は、入社後、社会人一年生として覚えなければならぬ礼儀、会社の基本的な情報、そして営業担当としての粘りなどを、あまり抵抗無く体に沁み込ませている自分を感じています。当時は両親の期待に沿える成果は出せませんでしたが、何事にも努力する心を育ててくれたのだと感謝しています。

勿論、お客様あつての仕事ですから、冬の早朝出社の仕事では、手指の悴むほどの寒さに震えたりと、辛いこともあります。仕事の成果が上がるというご褒美が、力となっています。

さて、そんなスパルタ教育時代を過ぎた私の地元である古河市ですが、今の時期は桃祭りが開催されています。市の広報によれば、江戸時代に古河藩主・土井利勝が、領地に桃を植えさせたことに由来していて、古河総合公園に、「矢口・源平・菊桃・寿星桃・寒白桃」の5種類の花桃が1500本も咲き、桃林は鮮やかなピンク色で染まります。

今の時期の花見といえば桜ですが、桃の花も良いものです。今年はまだピークは終わってしまっていますが、ご興味ありましたら来年はぜひ古河を訪ねて見て下さい。それではまた。